

やまびこ

やまびこネットワーク情報誌 VOL. 79
発行日 平成27年（2015年）1月 26 日
編 集 地域づくりネットワーク長野県協議会
事務局（長野県地域振興課地域企画係内）
電 話 026-232-0111（内線3787）
F A X 026-235-7397
E-Mail chiiki@pref.nagano.lg.jp
U R L <http://zuku.umic.jp/hp/ynet/>

電子版「やまびこ」をよろしくお願ひします。



*カラーで読みやすく、ご紹介しているホームページへのアクセスも簡単です。
*最新号からバックナンバーまで見られます。

～やまびこネットワークホームページで公開しています。～



やまびこフォーラム2014 in上伊那が開催されました！



平成26年11月15日（土）に駒ヶ根市文化会館にてやまびこフォーラム2014 in 上伊那が開催されましたので、その様子を紹介いたします。

① 地域発！元気づくり大賞贈呈式

平成25年度に元気づくり支援金対象事業として採択された事業は総勢656事業に上りますが、その中でも特に優れた事業を実施した3団体に対して、元気づくり大賞が授与されました。

受賞団体一覧

1 岩村田本町商店街振興組合(佐久市)

○ 事業名

岩村田商店街が提供する若者の働く機会を醸成する事業

○ 事業概要

不登校、ひきこもり、発達障がいなど様々な問題を抱え、活躍の場が制限されている若者に対し、商店街という社会資源を活用して、自立への支援を行う。



ビジネスマナー講座の様子

2 伊那発！製造業ご当地お土産プロジェクトチーム（伊那市）

○ 事業名

伊那発！完全地産・製造業ご当地お土産プロジェクト
地域活性化推進事業

○ 事業概要

上伊那地域の経済をけん引する製造業の不振による地域経済衰退といった地域の課題を打破するために、「地域で新たに仕事を作る」ことを目的として、地域での「完全地産」による「製造業ご当地お土産プロジェクト」の活動を行う。



シンポジウムの様子

③ 原始感覚美術祭実行委員会（大町市）

○ 事業名

原始感覚美術祭2013と原始感覚の里プロジェクト

○ 事業概要

作家および地元住民、行政が一体となり縄文遺跡が残る木崎湖畔の美しい景観を活かした美術祭を開催し、地域文化の振興を図る。

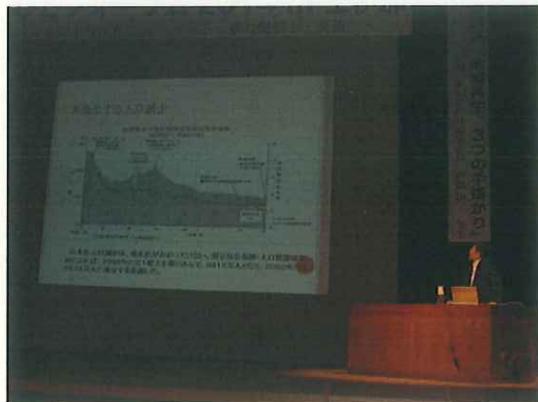


「Song of the Lake」作 キム・ヨンミン

事業の詳細については、長野県公式ホームページで公開しております。ぜひご覧ください！

<http://www.pref.nagano.lg.jp/shinko/kensei/shichoson/shinko/shienkin/jisshijokyo/zoteh26.html>

② 基調講演「地域再生 3つの手掛けり」



共同通信社編集委員の伊藤 祐三氏を講師に迎え、人口減少社会の中において、地域がこれからも生き残っていくための考え方について、講演をいただきました。講演の中で、「身の丈に合った選択」「その地域ならではの物語」「開かれた取組」といった3つのポイントに重点をおいて、これらを地域で実行していくためには、まず自分の住む地域に愛着を持つことが重要だということを説明されました。

③ 意見交換ワークショップ（ワールドカフェ方式）

フリージャーナリストの内山二郎氏をファシリテーターに迎え、約130名の地域づくりに携わる方々が一堂に介し、ワールドカフェ方式による意見交換ワークショップを行いました。

～～～ワールドカフェ方式って何？？～～～

ワールドカフェ方式とは、討論を行うまでの手法の一つで、少人数でいくつかのグループをつくり討論テーマを決め、グループのホストを除いたメンバーが色々なテーマのグループを巡りながら討論を行い、最終的に元のグループに戻り討論の結果を発表します。

他の人の意見も聞きながら議論を深めることのできる手法で、日本でも分野を問わず取り入れられてきています。

参加者は本フォーラムのサブタイトルにもなっている「夢」「魅力発信」「交流」のテーマに沿っていくつかのグループに分かれて、各テーマのテーブルを順番に巡りながら議論を行い、最終結果を発表しました。

テーマについて

- ◎「夢」……20年後の夢を語り合おう
- ◎「魅力発信」……地域の魅力って何だろう。地域の魅力をいかに引き出し、それをどう発信するか。
- ◎「交流」……地域外の人との交流や、移住・定住したくなるような取組を話し合おう。

★★ワークショップの様子★★



まず、皆さんの緊張を解きほぐすためのアイスブレイクを行いました。人とすれ違うたびに自己紹介をして、多くの人が初対面である中、親睦を深めました。



各々、「夢」「魅力発信」「交流」のテーマ毎にグループに分かれて、内山氏の指導の下、和気あいあいと意見を出し合いました。



ワールドカフェ方式に則り各グループを回り終えたところで、最初のグループごとにテーマについて発表を行いました。
※写真のグループは、「交流」をテーマに将来的には、家の縁側に座って行き交う人々みんなが気軽に交流できるような、環境作りが大切であるということを、寸劇を交えて表現しています。



●フォーラムを終えて●
講演会や意見交換ワークショップを通じて、活動内容は違っても地域を良くしていきたいという志を持った仲間たちが、互いに感化しあい、理解し合うということが、地域づくりの根幹であることを改めて実感することができました。

今回のフォーラムで、一人一人が地域づくりの意義を再確認し、今後もよりよい地域の発展に力を尽くしていただければ幸いです。

④ 交流会（駒ヶ根市駅前ビル 市民交流活性化センターにて）



会場を駒ヶ根駅前にある市民交流活性化センターに移して上伊那の名物であるソースかつ丼、ローメンなど美味しい料理を肴に交流会が開かれました。総勢75名の方が参加し、お互いに地域づくりについての屈託のない意見を交わし合いました。講演会や意見交換ワークショップでは話しきれなかった地域づくりでの苦労話や、具体的な地域づくりの現状や問題解決の手段等をつっこんで語り合ったりするなど、とても実りのある交流会となりました。

新入会員を紹介します！Part 3

INTERVIEW

- 平成26年度7月以降やまびこネットワークに加入した仲間を紹介します！
- 会員数 151団体（平成26年12月末現在）

①地域活動応援チームえんのわ（松本支部）

【設立目的】

地域活動応援チームえんのわはNPO支援団体です。NPOが発展し、より充実した地域づくりの担い手として、地域の課題解決ができ、またその活動が円滑に行えるように支援します。NPOに関わる人たちの「想い」をより多くの地域住民に伝えるとともに、よりよい制度作りに寄与することを目的としています。

【活動実績】

- 塩尻市市民活動運営協議会、長野県市民活動応援協議会への参加。
- 塩尻市市民活動支援業務（2013年から受託）、山形村観光協会HP制作
- （2012年実施）日本NPOセンター「伝えるコツセミナー」実施
（2013年実施）長野県 地域発！元気づくり支援金活用による「広報力ステップアップセミナー」「持ち寄り広報ツール交流会」開催
市民活動のためのぶちセミナーを自主開催

【会員のみなさまへ】

私たちは、NPOに関わる人たちの「想い」が地域住民に伝わるお手伝いをしています。相談をお受けしたり、広報セミナーを開催したりしています。人材、資金等の課題についても一緒に考えますので、お声掛けください！

活動の様子



～～地域活動応援チームえんのわ～～
ホームページアドレス（フェイスブックページ）
<http://www.facebook.com/ennnowa>

【設立目的】

情報機器や情報関連技術を有効に活用することで、障害者・高齢者を中心とする地域に住む人々の自立をサポートし、社会参加の促進を目指し、また、それにかかわる人材を育成し、地域社会の発展と誰にでもやさしい街づくりに寄与することを目的とする。

【活動実績】

- 1996年 長野県で初めてパソコンを取り入れた活動に取り組む
- 1998年 長野パラリンピックのホワイトリングスペシャルライブについてリアルタイム支援を実施
- 2006年 初等中等教育現場の支援を長野県内26校にて開始（2012年から全国23都道府県で実施中）
- 2009年 iPhoneの登場で離れた場所から支援ができる「モバイル型遠隔情報保障システム」の構築を、ソフトバンクモバイル㈱、筑波技術大学に提案。3者で実証実験を行う。
- 2011年 朝日新聞社東京本社見学コースに聴覚障害専用コースが設置され、その遠隔支援を担当する。

【会員のみなさまへ】

ICT技術や機器を使って「いつでもどこでも必要な人に文字情報あふれる社会づくり」を目指して、聴覚障害児・者などの社会参加を支援する活動、特に、教育現場における聴覚障害のお子さんの支援活動に注力しています。

活動の様子



～～特定非営利活動法人 長野サマライズセンター～～
ホームページアドレス <http://www.nagasama.net/>

③生きづらさを抱える人の交流会 あずさの会（松本支部）

【設立目的】

生きづらさを抱えた当事者と家族の居場所を創設し、かつ誰もが安心して生きていく社会を地域と連動して作っていくこと。

【活動実績】

- skypeを通じて交流会を隔週で開く。
- 毎月第3土曜日NPO法人COCO（ココ）（<http://npococo.org>）運営によるコミュニティカフェを会場にして、「みんなが元気になれる茶話会」を実施中。
- 2014年9月中旬「イトコサガシ・ワークショップ」を塩尻市市民交流センターで実践。（えんぱーくを活用した交流企画事業）
- 2013年10月、塩尻と東京で「元気が出る会議」（コミュニティ・ワークショップ）を実践。
- 発達障害者（成人）対象の個別相談。

【会員のみなさまへ】

「誰も否定しない、誰も拒否しない、誰も断らない」を基本姿勢とし、自閉症を含む生きづらさを抱える16歳以上の成人を対象に、居場所作り、コミュニケーションサポートを実践している当事者グループです。」

活動の様子



～～生きづらさを抱える人の交流会 あずさの会～～
ホームページアドレス <http://sharomsalon.wordpress.com>

地域発！元気づくり支援金の事業の募集を行っています！

今年も、「地域発！元気づくり支援金」の募集が始まっています。地域づくりに携わっているみなさま一人一人の知恵と工夫による地域の元気を生み出すモデル的な事業の実施のお手伝いをさせていただきます。ぜひご活用ください！！



●募集締切 平成27年2月2日（月）まで【締切厳守】

●対象事業

自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業の内、次に掲げる事業

- ①地域協働の推進に関する事業
- ②保険・医療・福祉の充実に関する事業
- ③教育・文化の振興に関する事業
- ④安全・安心な地域づくりに関する事業
- ⑤環境保全、景観形成に関する事業
- ⑥産業振興・雇用拡大に関する事業

ア 特色ある観光づくり

イ 農業の振興と農山村づくり

ウ 森林づくりと林業の振興

エ 商業の振興

オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業

- ⑦市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業

- ⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業

●重点テーマ

平成27年度事業において、県全域で重点的に推進するテーマとして次の5項目を設定し、その推進のため、補助率をかさ上げする。

- ①県と市町村との協働事業
- ②自然エネルギーの普及・拡大
- ③障がい者、女性、若者の雇用促進、就業支援
- ④地域防災力の向上（平成27年度募集より追加）NEW！
- ⑤子育て支援（平成27年度募集より追加）NEW！

●支援金の交付額

事業	対象者	補助率	重点テーマに該当する場合の補助率
ソフト事業	市町村等、公共的団体等	3／4以内	4／5以内
ハード事業	市町村等（下記の市町村を除く）	1／2以内	2／3以内
	財政力指数が県平均以下の市町村 公共的団体等	2／3以内	2／3以内

※補助限度額 補助額の下限30万円

事業の詳細は、長野ホームページに掲載していますので、こちらもぜひご覧ください！

<http://www.pref.nagano.lg.jp/shinko/kensei/shichoson/shinko/shienkin/index>

やまびこネットワーク年会費のお支払いはもう済みましたか？

地域づくりネットワーク長野県協議会からのお願い！！

本年度から、年会費の納入については郵便局の備え付けの振込用紙にて納入をお願いしております。

まだ、年会費を納入されていない方は、大変恐れ入りますが、以下の点に充分にご注意いただき、お早目の納入をお願いいたします！

(注意点)

青色の振込用紙を使用される場合、

○窓口支払いの場合…金額欄に「1, 870」と記入してお支払ください。

○ATM支払い場合…金額欄に「1, 920」と記入してお支払ください。

赤色の振込用紙を使用される場合、

○窓口・ATM支払い共に、金額欄に「2, 000」と記入してお支払ください。

お手数をおかけいたしますが、何卒ご協力をお願いいたします。

地域づくりネットワーク長野県協議会からのお知らせ

地域づくりネットワーク長野県協議会では、地域づくり団体の皆様の活動報告を随時、募集しております。情報誌、ホームページ等で周知を希望される場合は地域づくりネットワーク長野県協議会事務局までお気軽にご連絡ください。

(連絡先)

地域づくりネットワーク長野県協議会事務局（長野県地域振興課内） 担当：岩嶋
TEL 026-232-0111（内線）3787 E-mail chiiki@pref.nagano.lg.jp